

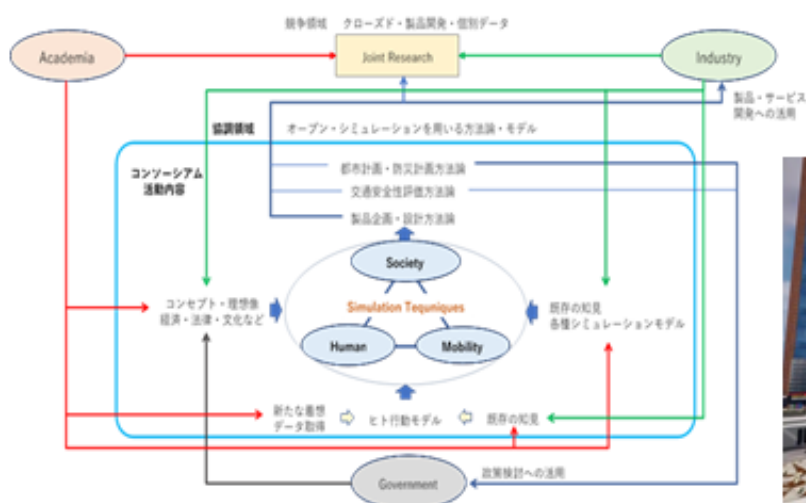


ヒト・モビリティ・ソサエティに関わる シミュレーション技術の高度化コンソーシアム

創造工学部 創造工学科 機械システムコース 教授 鈴木 桂輔

研究シーズの概要

2024年1月に、香川大学イノベーションデザイン研究所における活動の一環として、ヒト・モビリティ・ソサエティに関わる様々な社会課題を解決するための方法論の提案・研究・実証等を行うことを主目的とする、産官学が連携したコンソーシアム活動を開始しました。この活動では、主要ツールとして、メタバース空間で、人流や交通流を正確に再現し、防災・危機管理・モビリティ分野における様々な課題解決に活用できるシミュレーション技術を据えて、その高度化について議論・検討・検証しています。活動において構築する方法論は、協調領域に属するものであり、完全にオープンで、誰にでもアクセス可能であることを方針としています。本コンソーシアムの取り組み体制と、取り組みの一環で構築した、メタバース実証実験用の高松駅周辺のVRの一例を以下に示します。



コンソーシアムでの取り組み体制



メタバース実証実験用市街地VR
(JR高松駅周辺)

【利用が見込まれる分野】 津波等の災害発生時の人流の可視化および対策案の効果検証
自動運転ほか各種運転支援システムの社会実装時の効果分析 ほか

研究者プロフィール

鈴木 桂 輔 / スズキ ケイ スケ



メールアドレス	suzuki.keisuke@kagawa-u.ac.jp
所属学部等	創造工学部 創造工学科 機械システムコース
職位	教授
学位	博士（工学）
研究キーワード	メタバース、VR、ヒューマン・マシン・インターフェース、 交通予防安全、生活支援、防災、危機管理

本研究に関するお問い合わせは、香川大学産学連携・知的財産センターまで

問い合わせ番号：EN-24-003

直通電話番号：087-832-1672

メールアドレス : ccip-c@kagawa-u.ac.jp